

留学 奨学金について

奨学金による支援が充実！

新潟大学には充実した奨学金制度があり、多くの学生が(独)日本学生支援機構(JASSO)の給付型奨学金(返還の必要のない奨学金)を受給し、海外へ留学しています。全学対象の夏季・春季ショートプログラムのほか、専門分野プログラムや交換留学等も奨学金の支給対象となっており、条件を満たす学生には、渡航先により月額6～10万円が支給されます。

奨学金には、返済不要の給付型奨学金と、返済が必要な貸与型奨学金がありますが、ここでは主に返済不要の海外留学奨学金について紹介します。



新大生にとって身近な給付型奨学金

奨学金の名称等	対 象	支 援 内 容	成績要件	応募方法
1.JASSO海外留学支援制度 (協定派遣)	JASSOに採択された新潟大学のプログラム	月額6・7・8・10万円(国・地域による)別途、※渡航支援金制度あり。 1.一定の家計基準を満たす者:16万円 2.一定の派遣期間156日以上(奨学金支給回数)6回以上を満たす者:13万円	あり	参加するプログラムの担当教職員または所属学部・研究科学務係に確認してください。
2.新潟大学派遣留学支援制度 (セメスター留学奨学金) ※JASSO海外留学支援制度(協定派遣)及び新潟大学基金を原資として学内で公募する奨学金。	1学期間または2学期間の交換留学等が決定している学生	※新潟大学派遣留学支援制度(セメスター留学奨学金)で新潟大学基金を原資とする場合は、渡航支援金の対象とならない。		学内募集時に、所属学部・研究科学務係を通じて学生が応募
3.官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ!留学JAPAN新・日本代表プログラム～ 公式HP: https://tobitate-mext.jasso.go.jp/newprogram/uv/	28日以上1年以上の留学(3か月以上推奨)	月額奨学金 月額12万円 または 16万円(家計基準を超える場合) 月額一律6万円 留学準備金(定額) 15万円(アジア地域)・25万円(その他地域) 授業料(定額)※ 30万円 ※大学または大学院を留学先機関とし、留学計画に沿った専門分野を学ぶことを目的とした授業の授業料のみ。	なし	学生自身が立案・作成した留学計画について、大学を通して申請。学内募集時に学生が学務部留学交流推進課へ

1 JASSO海外留学支援制度(協定派遣)

■ 支給にあたっての主な要件 以下①及び②の他にも支給対象者の資格及び要件あり。詳しくは下記ホームページにて確認してください。

①成績要件:成績評価係数※ 2.30以上 ※JASSOが定める計算式(3.00満点)による。GPAとは異なるので注意。
前年度の成績により算出します。ただし、前年度の成績がない1年生は前学期分の成績を使用します。ご自身の成績評価係数について確認したい方は、ホームページに計算用のエクセルシートを掲載していますので、ダウンロードして活用してください。
《HP》「新潟大学 国際交流・留学」⇒「海外への留学」⇒「海外留学の奨学金」
▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/scholarship/>

②家計基準: JASSO第二種奨学金(国内貸与型奨学金)在学採用の家計基準
【家計基準確認にかかる提出書類】
〈学部生の場合〉 生計維持者(原則父母)の各市町村で発行される課税証明書または非課税証明書(又は所得証明書)
〈大学院生の場合〉 本人の収入(定職、アルバイト、父母等からの給付、奨学金等)を証明する書類

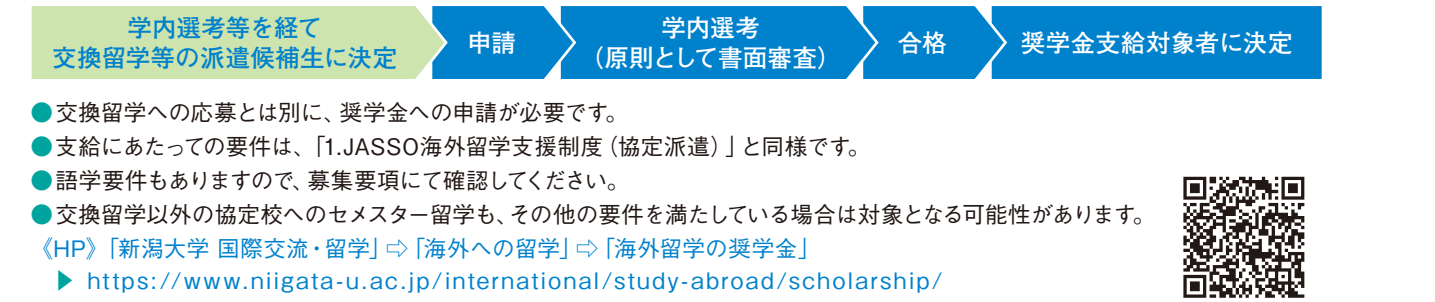
第二種奨学金在学採用の家計基準を上回る場合でも、追加資料の提出等により「自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者」と判断される場合がありますので、所属学部・研究科学務係(または学務部留学交流推進課)へご相談ください。



2 新潟大学派遣留学支援制度(セメスター留学奨学金)

■ 交換留学など、1学期以上の留学をすることが決まったら…

交換留学等による1学期間または2学期間の留学をする学生が対象です。募集要項で申請要件に合致するかを確認の上、受給を希望する学生は申請期限までに所属学部・研究科学務係宛てに申し込んでください。



3 官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ!留学JAPAN新・日本代表プログラム～

■ “幅広い留学”を支援(実践活動のみもOK)!学生が自ら留学計画を作成

文部科学省が民間企業と官民協働で取り組む海外留学促進プログラム(奨学金)です。大学での学びだけでなく、インターンシップ・ボランティアなど、学生の多様な興味・関心に基づいた実践的な留学を幅広く支援します。「自ら社会に変革を起こしていくグローバルリーダー」として日本の未来を創る人材の育成を目指します。



- 新潟大学では、第1ステージ(1期～14期)で計37名、第2ステージの第15期では4名が採用されました。
- 交換留学をベースにボランティア活動を組み合わせた計画、インターンシップのみの計画など、幅広い留学を支援。
- 申請についての質問・相談は、学務部留学交流推進課まで。過去の採用学生の申請書類も閲覧可能です。
- トビタテに申請し、採用に至らなかった方を対象とした学内支援もあります。

新潟大学派遣留学支援制度(トビタテ!申請奨励金)
面接審査まで進んだが採用に至らなかった方に対し、東京までの交通費相当額2万円を支給するもの。
《HP》「新潟大学 国際交流・留学情報」>「海外への留学」>「海外留学の奨学金」
⇒「官民協働海外留学支援制度～トビタテ!留学JAPAN新・日本代表プログラム～」
▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/scholarship/tobitate/>



その他の奨学金

海外留学の奨学金には、上記以外にも、外国政府等奨学金(中国政府奨学金など)、地方自治体奨学金、民間団体奨学金など、様々な奨学金があります。積極的に情報収集し、ぜひ自分に合った奨学金を見つけて応募してみてください。大学を通して申請する海外留学奨学金については、上記「新潟大学 国際交流・留学情報」HPに情報掲載しています。

《参考》左記協定校は、長期休業中の海外留学ショートプログラムの研修先でもあります。あわせてご参照ください。
▶ <https://ryugaku.jasso.go.jp/>



その他セメスター留学	
大学間交流協定校	(参考)左記協定校は、長期休業中の海外留学ショートプログラムの研修先でもあります。あわせてご参照ください。
カナダ・アルバータ大学	カナダ・サマー・セミナー ➡ p.11
ニュージーランド・オタゴ大学	オタゴ大学英語研修 ➡ p.11
オーストラリア・西シドニー大学	西シドニー大学国際交流プログラム ➡ p.14

右の協定校については、新潟大学に授業料を納める交換留学ではなく、協定校に授業料を納めることにより1学期以上留学することが可能です。
※協定校が語学要件・成績要件を定める場合、その要件を必ず満たさなければなりません。

《HP》「新潟大学 国際交流・留学」⇒「海外への留学」⇒「交換留学・その他セメスター留学」⇒「その他(協定校への交換留学によらない留学)」
▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/exchange/fee-paying/>

